

zeroichi



01core SITE

チュートリアル

はじめに

●SITEの目的

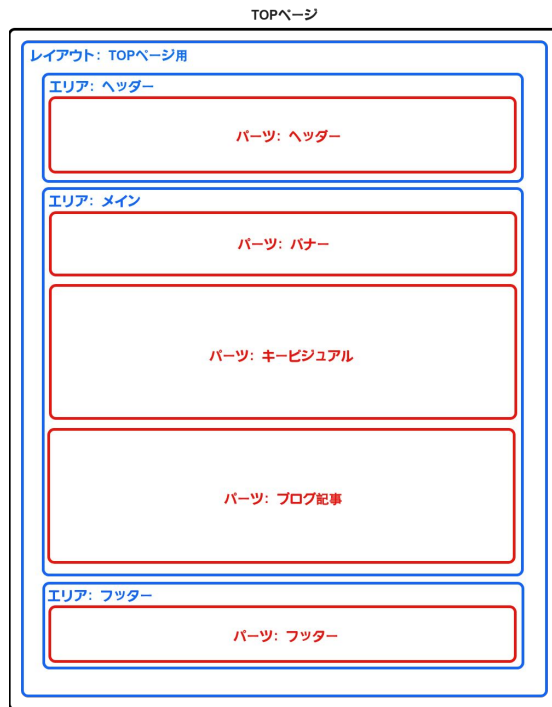
01core SITEは、「Webサーバー機能」と「Webサイトのデザイン・レイアウト管理」を一体化した CMSです。

ヘッドレスCMS(01core CONTENTS、01core FORM)がデータの管理と配信(API出力)のみを行うのに対し、01core SITEは「ヘッド(ページ表示)」の機能を持ち、HTMLレイアウトの作成から実際のページ公開までを同一プラットフォーム上で行うことを目的としています。これにより、専門的なサーバー構築の知識がなくても、迅速かつ柔軟に Webサイトを構築・運用することが可能になります。



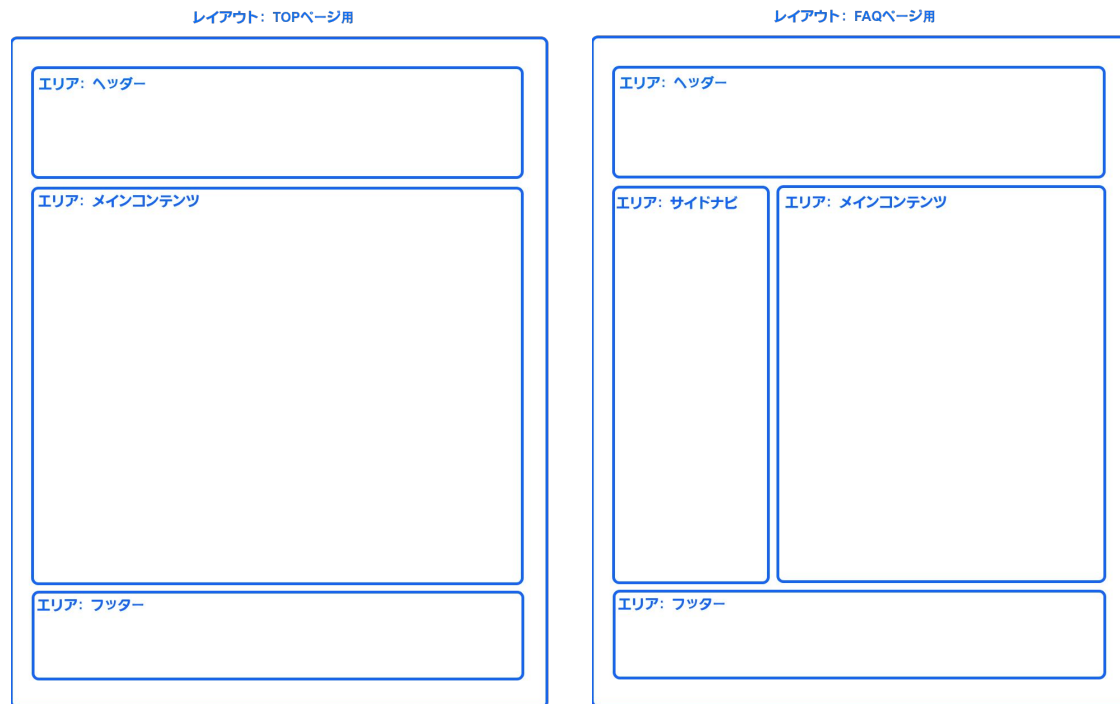
●ページ作成の基本構造

SITEにおけるページ作成は、**レイアウト**に**パーツ**を組み合わせる事で実現できる構造となっています。



● ページ作成の基本構造

- **レイアウト** : サイトの土台となる HTML 構造 (HEAD 情報や共通の枠組み) を定義します。



●ページ作成の基本構造

- **パーツ** : ヘッダー、フッター、コンテンツ、バナーなど、ページを構成する具体的な部品です。

パーツ: ヘッダー

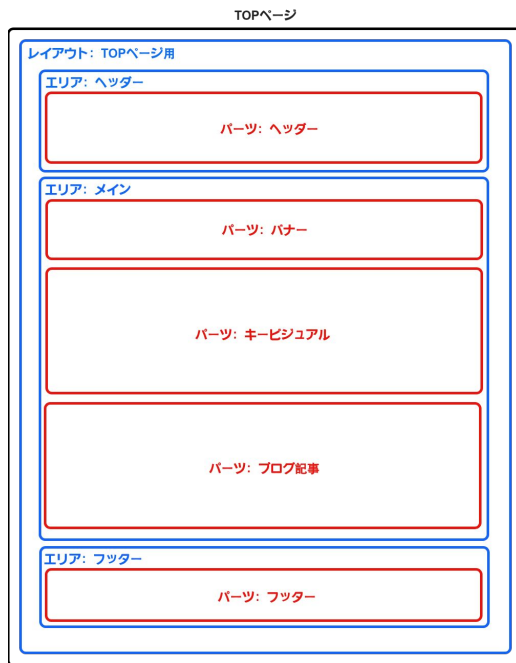
パーツ: バナー

パーツ: ブログ記事

パーツ: フッター

● ページ作成の基本構造

- ページ: 特定のファイルパス(例: `/index.html`)に対して、「どのレイアウト」を使用し、「どのエリアにどのパーツを配置するか」を指定して1つのWebページとして完成させます。



●必要前提

・管理画面ログイン

ログイン画面URL : <https://admin.console.01core.app/>

01coreの「スーパーユーザー」アカウントにアカウント登録してもらうようにお願いします。

登録すると、登録したメールアドレス宛に仮ログイン案内のメールが送信されます。

そのメールから仮ログインしてパスワードの設定まですると登録完了となります。

※仮ログインは、メール送信してから7日以内に行っていただく必要があります。ご注意ください。

01

準備

●01coreにログイン

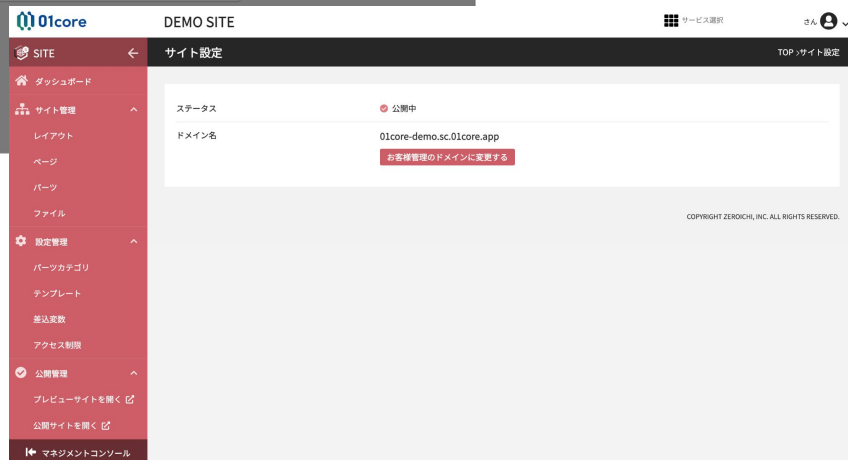
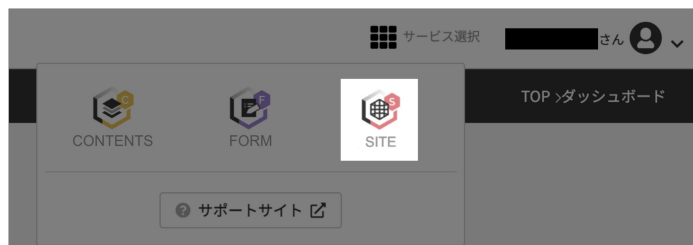


The screenshot shows the 01core login interface. At the top is the 01core logo, which consists of a stylized blue and green icon followed by the text "01core". Below the logo is a white box with the title "サインイン" (Sign In). Inside this box, there are two input fields: "メールアドレス" (Email Address) and "パスワード" (Password). The password field has a toggle icon on the right. Below the input fields is a black button with the text "サインイン". At the bottom of the white box is a link that says "→ パスワードを忘れた方" (For those who forgot their password).

●手順

1. [ログイン画面](#)を開く
2. メールアドレスとパスワードを入力してサインイン

●SITEサービスを開く



●手順

1. 右上の「サービス選択」をクリック
2. 赤色のアイコン(SITE サービス)をクリックしてSITEの管理画面を開く

●01coreSITE Parts Libraryを開く

The screenshot shows the 01core SITE Parts Library website. The left sidebar has a blue header with the 01core logo and 'SITE Parts Library'. Below it, a menu lists: 'このサイトについて', '用途から探す', 'サービスから探す', 'マニュアル', and '旧バージョン'. The main content area has a blue header 'このサイトについて'. The body text explains that the site is a guide for using 01core's static HTML parts and provides links to various parts like TOP, NEWS/BLOG, WORKS, FAQ, and FORM. It also mentions that the site is updated regularly. Below this, there is a section 'ダウンロードしたパーツの使用方法' with instructions on how to use the downloaded parts, including a note about the 'Import' button in the 01coreSITE management menu. At the bottom, there is a section 'レイアウト設定' with instructions on how to use the layout code provided. A code block shows the HTML code for the HEAD section, including meta tags for charset, viewport, title, description, og:title, og:description, og:image, og:url, and og:type.

01core SITE Parts Library

このサイトについて

このサイトは、01coreのフロント公開用ページを効率よく制作するための「パーツ一覧・活用ガイド」です。SITEで使用する静的HTMLパーツと、CONTENTS/FORMと連携して動的に表示するパーツを、用途（TOP、下層、NEWS/BLOG、WORKS、FAQ、フォーム等）から迷わず探せるよう整理し、各パーツのプレビュー、使い方、依存関係、コピー用コードを提供します。さらに、推奨の組み合わせ（ページ別セット）やQuick Startを用意し、最短で動く状態から実装・検証までを一貫して支援します。旧版・過去バージョンへの導線も備え、継続的な運用と更新に対応します。

ダウンロードしたパーツの使用方法

01coreSITE管理画面メニューの「サイト管理 / パーツ」画面に移動してください。画面右上の「インポート」ボタンを押し、ダウンロードしたパーツのzipファイルをそのままアップロードしてください。

レイアウト設定

01coreSITEの「サイト管理 / レイアウト」画面で設定する、レイアウト用のコードです。コードをコピーして使用してください。

HEAD

```
<meta charset="UTF-8" />
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0" />
<title>{Wwar:pageTitle}> | サイト名が入ります</title>
<meta name="description" content="ディスクリプションが入ります。" />

<!-- open graph -->
<meta property="og:title" content="{Wwar:pageTitle}> | サイト名" />
<meta property="og:description" content="ディスクリプションが入ります。" />
<meta property="og:image" content="sample.png" />
<meta property="og:url" content="https://www.sample.com" />
<meta property="og:type" content="website" />
```

コードをコピー

●手順

1. 01coreSITE Parts Libraryを開く

● パーツダウンロードページを開く



レイアウト設定

01coreSITEの「サイト管理 / レイアウト」画面で設定する、レイアウト用のコードです。コードをコピーして使用してください。

HEAD

```
<meta charset="UTF-8" />
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0" />
<title>{<var:pageTitle>}</title>
<meta name="description" content="ディスクリプションが入ります。" />

<!-- open graph -->
<meta property="og:title" content="{<var:pageTitle>}</title>" />
<meta property="og:description" content="ディスクリプションが入ります。" />
<meta property="og:image" content="sample.png" />
<meta property="og:url" content="https://www.sample.com" />
<meta property="og:type" content="website" />

<!-- favicon -->
<link rel="icon" href="sample.ico" type="image/x-icon" />
<link rel="icon" href="sample.png" type="image/png" sizes="192x192" />
<link rel="apple-touch-icon" href="sample.png" />

<!-- library -->
<link rel="stylesheet" href="https://cdn.jsdelivr.net/npm/swiper@8/swiper-bundle.min.css" />
<script src="https://common.assets.gear-s.app/files/isfw_assets/js/main.js" type="text/javascript"></script>

<!-- assets -->
<link rel="stylesheet" href="/assets/base-css/base-style.css" />
```

コードをコピー

● 手順

1. 左側のメニュー

「サービスから探す」>「SITE」をクリック
(もしくは「用途から探す」から欲しい
パーツのページを開く)

● パーツをダウンロード

【ヘッダー / フッター】用パーツ

複数ページで共通使用するヘッダー / フッターパーツです。テキストやリンクを差し替えてご利用ください。

header_default / ヘッダー

パーツの説明が入りますパーツの説明が入ります。

バージョン: v2.0

LOGO

パーツをダウンロード

footer_default / フッター

パーツの説明が入りますパーツの説明が入ります。

バージョン: v2.0

パーツをダウンロード

【トップページ】用パーツ

主にトップページで使用する静的なパーツです。下層ページでも使用可能です。画像やテキストを差し替えてご利用ください。

パーツをまとめてダウンロード

hero_img / ファーストビュー (画像)

パーツの説明が入りますパーツの説明が入ります。

バージョン: v2.0

パーツをダウンロード

● 手順

1. 以下のパーツをDL

header_default / ヘッダー

footer_default / フッター

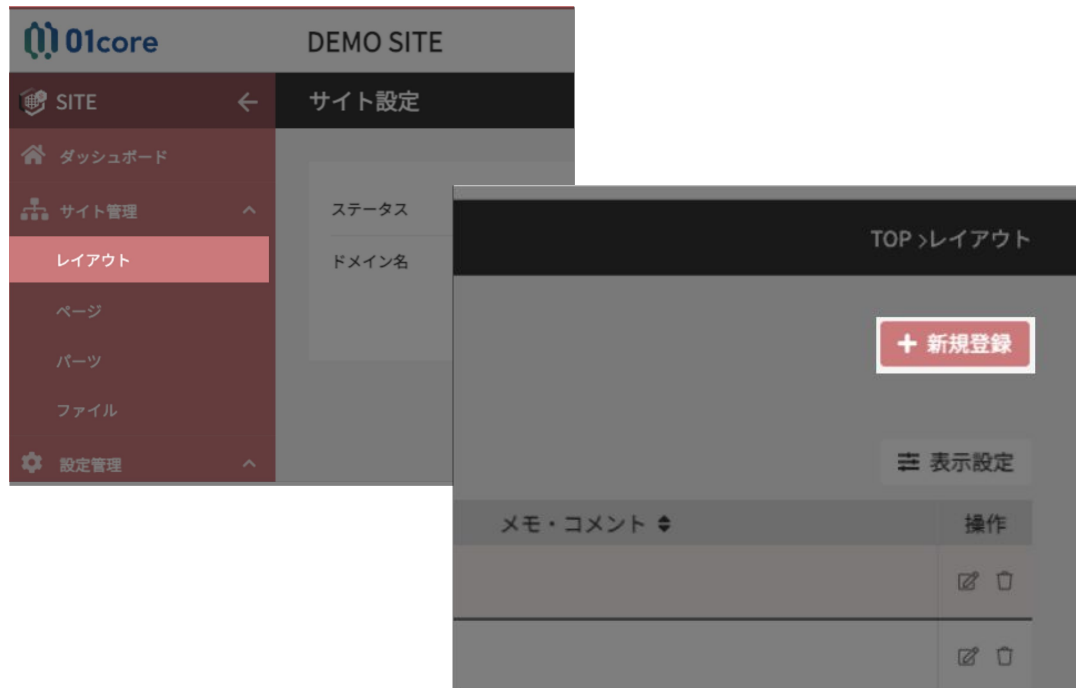
【トップページ】用パーツ

※ 「パーツをまとめてダウンロード」
クリックしてください

02

レイアウト作成

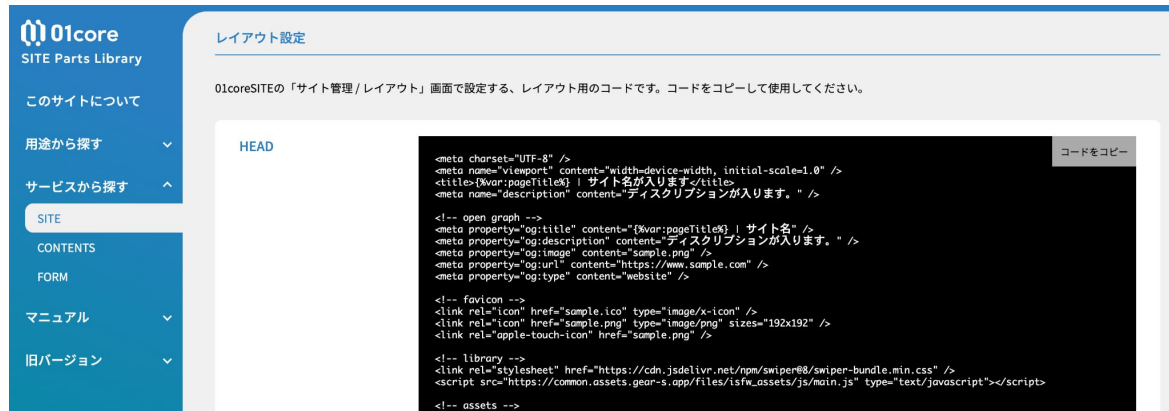
●レイアウト新規作成



●手順

1. サービス選択から「SITE」を開く
2. サイト管理「レイアウト」を開く
3. 「新規登録」から登録画面を開く
4. レイアウト名を入力
(例)デフォルト、トップページ用

●01coreSITE Parts Libraryを開く



●手順

1. 左側のメニュー
「サービスから探す」>「[SITE](#)」をクリック
2. 「レイアウト設定」部分を確認

●レイアウト設定のHEADをコピー → 貼り付け

HEAD

```
<meta charset="UTF-8" />
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0" />
<title>{{ title }} | {{ サイト名が入ります }}</title>
<meta name="description" content="{{ description }}">
<meta name="keywords" content="{{ keyword }}" キーワードが入ります">

<!-- open graph -->
<meta property="og:title" content="{{ title }} | {{ サイト名が入ります }}" />
<meta property="og:description" content="{{ description }}" />
<meta property="og:image" content="example.png" />
<meta property="og:url" content="https://example.com/" />
```

コードをコピー

HEAD

※<head></head>内に挿入されます。

```
1 <meta charset="UTF-8" />
2 <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0" />
3 <title>{{var:pageTitle}} | サイト名が入ります</title>
4 <meta name="description" content="ディスクリプションが入ります。" />
5
6 <!-- open graph -->
7 <meta property="og:title" content="{{var:pageTitle}} | サイト名" />
8 <meta property="og:description" content="ディスクリプションが入ります。" />
9 <meta property="og:image" content="sample.png" />
10 <meta property="og:url" content="https://www.sample.com" />
11 <meta property="og:type" content="website" />
12
13
```

●手順

1. Parts LibraryからHEAD用のコードをコピー
2. レイアウト登録画面の「HEAD」入力欄にペースト

●レイアウト設定のHTMLをコピー → 貼り付け

HTML

```
<div class="webapp-layout-root">
<div class="webapp-layout-header">
</div>

<main class="webapp-layout-main l-main">
</main>

<div class="webapp-layout-footer">
</div>
</div>
```

コードをコピー

HTML ※

※class名に「webapp-layout-xxx」を追記して下さい。

```
1 <div class="webapp-layout-root">
2 <div class="webapp-layout-header">
3 </div>
4
5 <main class="webapp-layout-main l-main">
6 </main>
7
8 <div class="webapp-layout-footer">
9 </div>
10 </div>|
```

●手順

1. Parts LibraryからHTML用のコードをコピー
2. レイアウト登録画面の「HTML」入力欄にペースト

●レイアウト設定のExtraTagをコピー → 貼り付け

ExtraTag

```
<!-- swiper js -->
<script src="https://cdn.jsdelivr.net/npm/swiper@11/swiper-bundle.min.js"></script>

<script>
(function () {
  const title = document.title;
  const description = document.querySelector('meta[name="description"]')?.getAttribute("content") || "";
  const ogTitle = document.querySelector('meta[property="og:title"]');
  const ogDescription = document.querySelector('meta[property="og:description"]');

  if (ogTitle && title) {
    ogTitle.setAttribute("content", title);
  }

  if (ogDescription && description) {
    ogDescription.setAttribute("content", description);
  }
})();
</script>
```

ExtraTag

※</body>の直前に挿入されます。

```
1 <!-- swiper js -->
2 <script src="https://cdn.jsdelivr.net/npm/swiper@11/swiper-bundle.min.js"></script>
3
4 <script>
5   (function () {
6     const title = document.title;
7     const description = document.querySelector('meta[name="description"]')?.getAttribute("con
8     const ogTitle = document.querySelector('meta[property="og:title"]');
9     const ogDescription = document.querySelector('meta[property="og:description"]');
10
11     if (ogTitle && title) {
12       ogTitle.setAttribute("content", title);
13     }
```

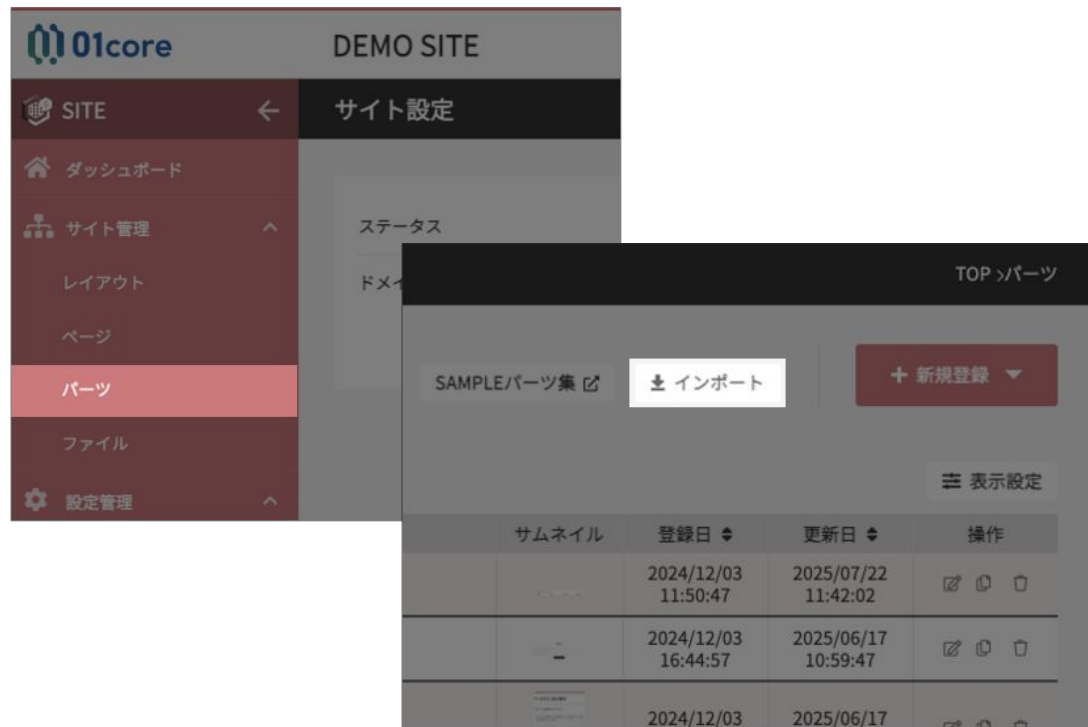
●手順

1. Parts LibraryからExtraTag用のコードをコピー
2. レイアウト登録画面の「ExtraTag」入力欄にペースト
3. 「保存」ボタンをクリック

03

パーツのインポート

●パーツ管理画面



●手順

1. サイト管理「パーツ」を開く
2. 「インポート」からモーダルを開く

●zipファイルをインポート

×

パーツ一括インポート

パーツ用フォーマットのHTML / ZIP ファイル / フォルダがアップロードできます



ファイルをドロップ または ファイルを選択

※一度に 100 パーツまでインポートできます

hero_img / ファーストビュー (画像)

hero_carousel / ファーストビュー (カルーセル)

text_default / テキスト

description-list_default / 説明リスト

text_col2 / テキスト (2カラム)

text_col2_full-width / テキスト (2カラム・横幅フル)

description-list_with-map / 説明リスト (マップ付き)

header_default / ヘッダー

footer_default / フッター

キャンセル

登録

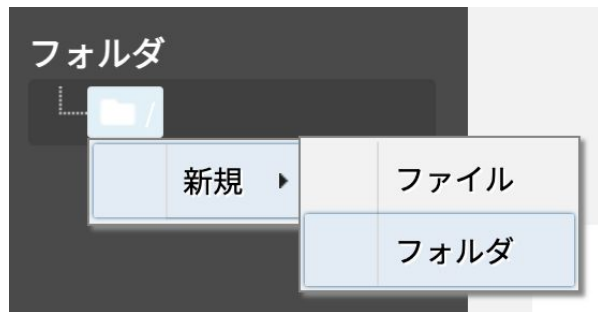
●手順

1. ダウンロードしたサンプルパーツを解凍しフォルダを選択(もしくはドラック&ドロップ)
※MACの場合は、ZIPのまま選択可能です。
2. 登録ボタンをクリック

04

画像登録

●ファイル管理画面



●手順

1. サイト管理「ファイル」を開く
2. 左のフォルダツリーの「/」を
右クリック
3. 新規＞フォルダをクリック
4. フォルダ名を入力して「enterキー」で登
録

●ファイル管理画面

フォルダ

↑ /
└─ img

インポート

ファイル名
ファイル内容
メモ・コメント

× クリア

検索

すべて (0件) ☒ 公開中 (0件) ☐ 非公開 (0件)

ごみ箱

全 0 件中 0 件 ~ 0 件を表示

表示設定

☐ ステータス ファイル名 サムネイル ファイルパス 反映予定日 終了予定日 登録日 更新日 操作

選択したデータすべて

☒ 公開する ☐ 非公開にする 削除する

<< 1 < 前へ 1 次へ > 1 >>

●手順

1. 左のフォルダツリーの登録したフォルダ名をクリック
2. 右上の「インポート」をクリック

●画像をアップロード

← 一覧画面へ戻る

ファイル	 files/dummy-kv.png    files/dummy-text1.png    files/dummy-text2.png    files/dummy.png    ファイルをドロップまたはファイルを選択 ※複数ファイル一括登録が可能です。 ※フォルダごと追加可能です。 ※1度にアップロードできるファイル数は100ファイルまでです。
メモ・コメント	
公開期間	公開日 yyyy/mm/dd --:-- 公開終了日 yyyy/mm/dd --:-- ☒ 即時公開 リセット ※値は5分単位に丸められます。

●手順

1. 画像ファイルを選択(もしくはドラック&ドロップ)
2. 「即時公開」をクリック
3. 登録ボタンをクリック

●補足：ファイルの時限公開

ページの登録時、未来の日時を指定した予約公開や、終了日の設定による自動非公開の設定が可能です。

公開期間

公開日

yyyy/mm/dd --:--

公開終了日

yyyy/mm/dd --:--

✓ 即時公開

リセット

※値は5分単位に丸められます。

+ 登録

すでに登録されている画像ファイルと全く同じファイル名

●手順

1. ページ登録画面の下部にある「公開期間」でそれぞれの日時を指定してください。
公開日: 指定した日時になると、サイト上に自動で公開されます。
公開終了日: 指定した日時を過ぎると、自動的に非公開(閲覧不可)となります。
即時公開したい場合: 即時公開ボタンをクリックすると、現在の時刻が公開日に自動入力されます。
画像の差替: 登録されているデータと全く同じファイル名のデータを登録すると既存のデータを上書きして差し替えることができます。

05

ページ作成

●ページ名・ファイルパスの設定



ページ

← 一覧画面へ戻る

ページ名 *	TOPページ
ファイルパス	/

●手順

1. サイト管理「ページ」を開く
2. 「新規登録」から登録画面を開く
3. ページ名を入力 ※日本語可
4. ファイルパスを入力
(例:「/」「/news/」「/service/」など)
補足:ディレクトリ配下に作成したい場合は、予めディレクトリを作成するか
ファイルパスに
「/ディレクトリ名/」を入力して草さい。

●補足：ページ作成におけるディレクトリ作成方法

The screenshot shows a file management interface. At the top, there is a 'ファイルパス' (File Path) field containing '/news/'. Below this, on the left, is a 'フォルダ' (Folder) menu with options like '新規' (New) and '編集' (Edit). To the right of the menu is a 'フォルダ作成' (Folder Creation) dialog box. The dialog has two input fields: 'フォルダ名' (Folder Name) with the value 'news' and 'パンくず表示名' (Breadcrumb Display Name). A red button labeled '+ 登録' (Register) is at the bottom of the dialog.

●手順

ディレクトリを作成したい場合、以下の2つの方法があります。

1. **ファイルパスに直接入力する**
「/ディレクトリ名/ページ名.html」のように、ファイルパスにディレクトリ名(例: /news/)を含めて入力すると、ディレクトリが存在しない場合、自動で作成されます。
2. **事前にフォルダツリーで作成する**
P25,P26の手順で、あらかじめディレクトリを作成しておくこともできます。

●パーツを配置 (header)



●手順

1. レイアウトは「02 レイアウト作成」で作成したレイアウトを選択
2. 右側のパーツリストから「header_default / ヘッダー」を「header」エリアにドラック

●補足：パーツカテゴリ:リストからの効率的な探し方

パーツカテゴリで絞り込み

OR AND

description-list_default / 説明リスト

header_default / ヘッダー

text_default / テキスト

hero_img / ファーストビュー (画像)

パーツカテゴリで絞り込み

hero / ファーストビュー

OR AND

hero_img / ファーストビュー (画像)

hero_carousel / ファーストビュー (カルーセル)

●手順

右側のパーツリストは、パーツが増えるほど、目的のパーツを探すのが難しくなります。カテゴリによる絞り込みで効率よくパーツを探せます。

1. リスト上部の「パーツカテゴリで絞り込み」をクリックしてカテゴリを選択すると、機能や用途ごとにパーツを絞り込むことができます。

● パーツを配置 (main)



● 手順

1. 右側のパーツリストから「hero_img / ファーストビュー (画像)」を「main」エリアにドラック
2. 「text_default / テキスト」を「main」エリアにドラッグ
3. 「text_col2_full-width / テキスト (2カラム・横幅フル)」を「main」エリアにドラッグ

●画像パスの設定



●手順

1. 「hero_img / ファーストビュー (画像)」の「編集」をクリック
2. 「HTML」エディタ内の「<>」をクリック
3. imgタグの画像パスを書き換える
※「04 画像登録」で登録した画像
4. 保存ボタンをクリック
5. パーツを保存
6. 同様の手順で「text_default / テキスト」と「text_col2_full-width / テキスト(2コラム・横幅フル)」の画像パスを書き換える

● パーツを配置 (footer)



● 手順

1. 「footer_default / フッター」を「footer」エリアにドラッグ
2. 登録ボタンをクリック

●保存・プレビュー

すべて (8件) 公開中 (7件) 非公開 (1件) ごみ箱						
全 8 件中 1 件 ~ 8 件を表示 表示設定						
☐ ステータス	ページ名	ファイルパス	反映予定日	終了予定日	登録日	更新日
☐ 公開	TOPページ	/	-	-	2024/12/03 11:52:31	2026/01/23 16:50:02

LOGO

リンク リンク リンク リンク リンク リンク



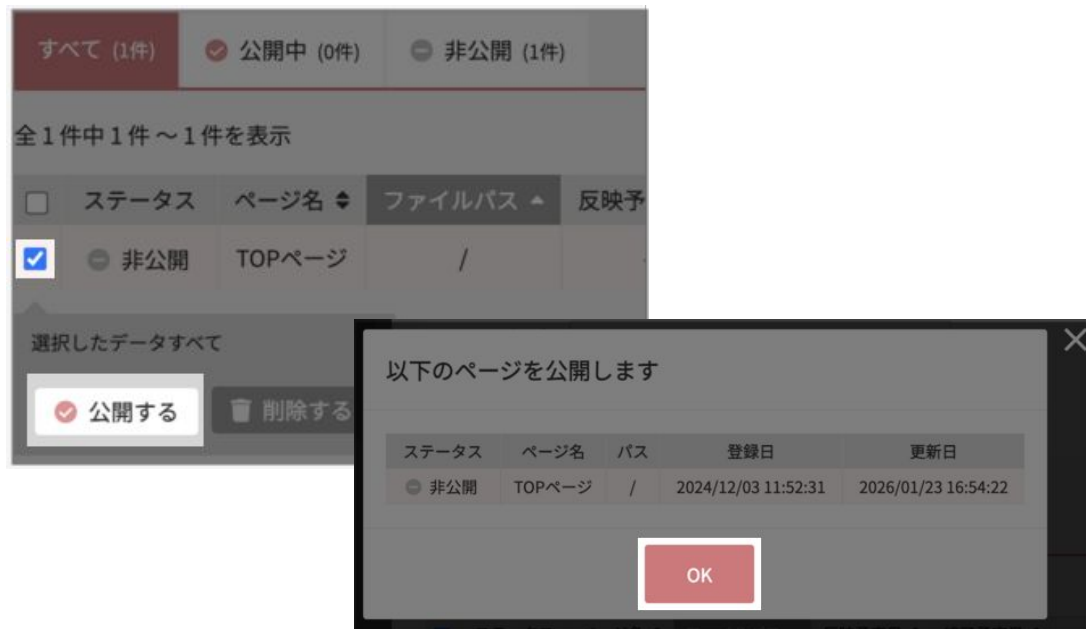
●手順

1. 作成したページの「プレビューアイコン」をクリック
2. プレビュー表示で確認

06

ページ公開

●ページの公開



●手順

1. ページ一覧の作成したページのチェックボックスにチェック
2. 下の「公開する」ボタンをクリック

●補足：ページの時限公開

ページの登録時、未来の日時を指定した予約公開や、終了日の設定による自動非公開の設定が可能です。

公開期間

公開日

yyyy/mm/dd --:--

公開終了日

yyyy/mm/dd --:--

✓ 即時公開

リセット

※値は5分単位に丸められます。

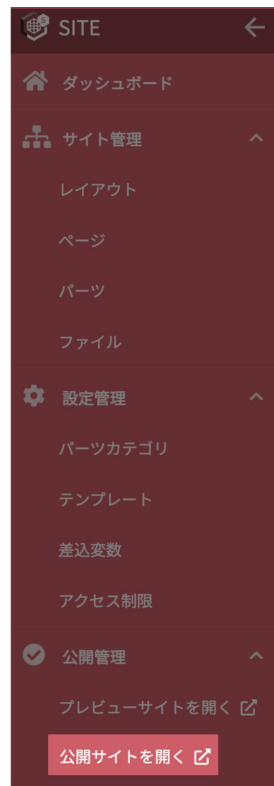
+ 登録

☐	ステータス	ページ名 ◆	ファイルパス ◆	反映予定日 ◆
☐	公開待ち	news	/news	2026/04/03 12:00:00

●手順

1. ページ登録画面の下部にある「公開期間」でそれぞれの日時を指定してください。
公開日：指定した日時になると、サイト上に自動で公開されます。
公開終了日：指定した日時を過ぎると、自動的に非公開(閲覧不可)となります。
即時公開したい場合：即時公開ボタンをクリックすると、現在の時刻が公開日に自動入力されます。

●公開サイトで確認



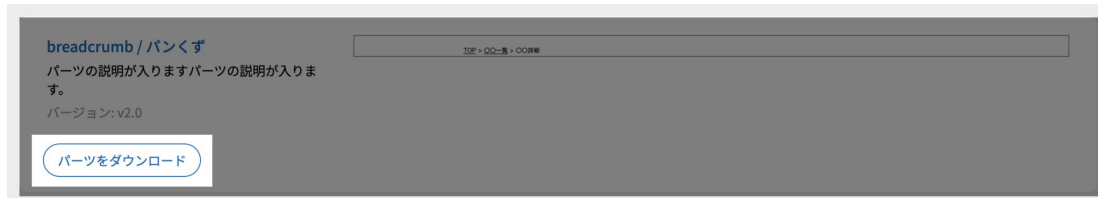
●手順

1. 左側のメニュー「公開サイトを開く」をクリックして作成したページを確認してみましょう。

07

SITE応用編（パンくずの設定）

●Parts Libraryから「breadcrumb / パンくず」をダウンロード → パーツインポート



●手順

1. パーツサイト
[「SITEサービスのパーツ」](#)を開く
2. 【下層ページ】用パーツ
「breadcrumb / パンくず」をダウンロード
3. SITEへパーツをインポート
(方法はp22-23を参照)

●パンくずパーツの追加 → パンくずタイトルの設定

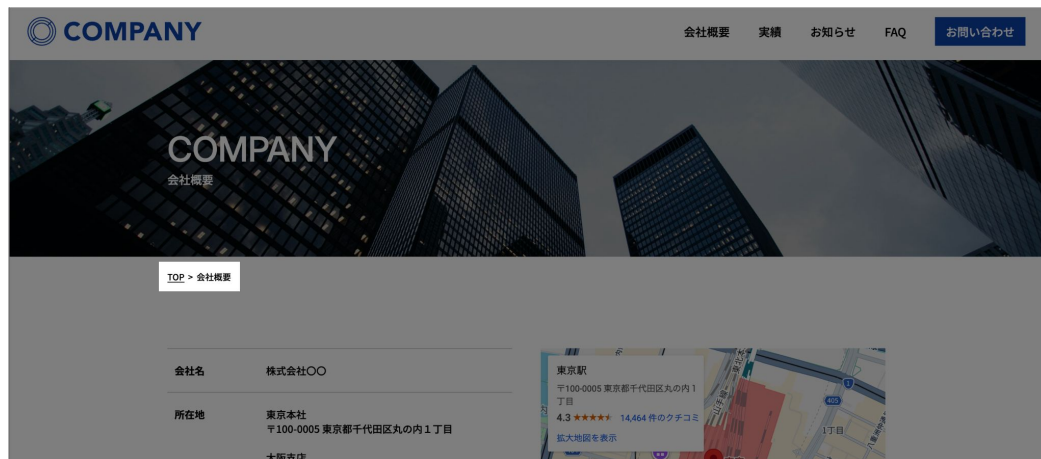
← 一覧画面へ戻る

ページ名 ※	会社概要
ファイルパス	/DEMO-theme01/company/
META タイトル	入力
META ディスクリプション	入力
META キーワード	入力
パンくず タイトル	会社概要

●手順

1. サイト管理「ページ」を開く
2. ページの編集画面を開く
3. インポートした「breadcrumb / パンくず」をmainの最上部にドラッグ
4. パーツ追加すると、上部に「パンくずタイトル」という入力欄が追加されるので、パンくずとする任意の文字を入力
5. 入力したら保存ボタンをクリック

●プレビューで表示確認

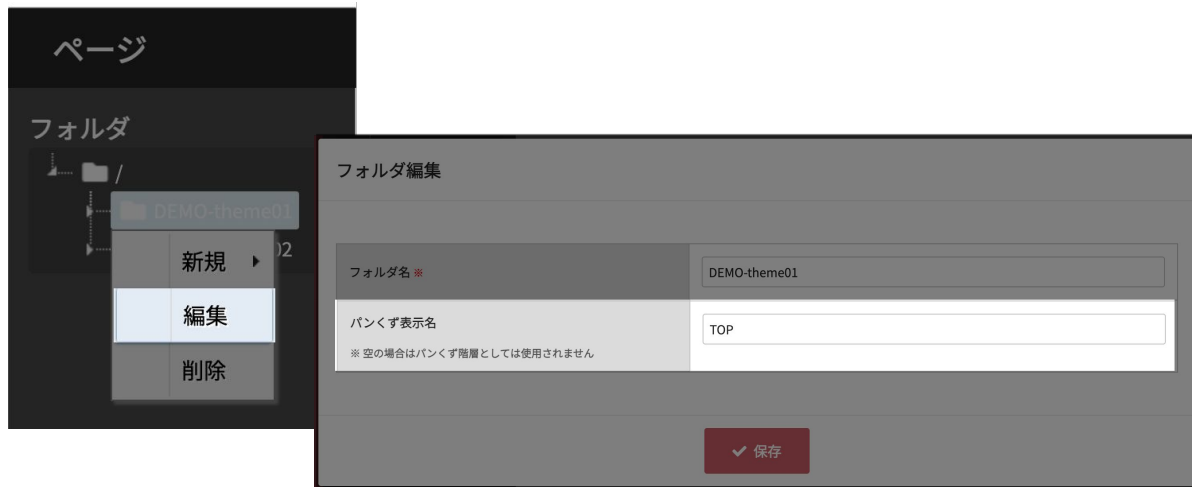


●手順

1. 編集したページの「プレビューアイコン」をクリック
2. プレビューで設定したパンくずが表示されているか確認
※表示されていない場合は、公開サイトに反映をクリックして公開サイトで確認してみてください。

●補足：階層直下にページが無い場合のパンくず設定

通常、パンくずはページタイトルを表示しますが、フォルダ内にページが存在しない階層については、以下の手順でフォルダ側に「パンくず表示名」を設定することで、パンくずを正しく機能させることができます。



●手順

1. サイト管理「ページ」を開く
2. 左のフォルダツリーから対象のフォルダを右クリックし「編集」をクリック
3. 「フォルダ編集」ダイアログが表示されます。「パンくず表示名」の欄に、サイト上で表示したい名称
(例: TOP、商品一覧など)を入力
4. 入力したら保存ボタンをクリック

08

SITE応用編（METAタグの設定）

●HEADのコードを一部書き換える

```
3 <title>{{ title }}{ | }}サイト名が入ります</title>
4 <meta name="description" content="{{ description }}">
5 <meta name="keywords" content="{{ keyword }}" キーワードが入ります">
```

補足

・「サイト名が入ります」を、実際に公開するサイトの正式名称に変更してください。

※この部分はHEAD内のサイト名称を指します。

例：「株式会社ゼロイチ 公式」

・キーワードが入ります**を、サイト全体に関わる固定の検索キーワードに直します。

※この部分はHEAD情報の固定キーワードを指します。

例：「CMS, サイト構築, 01core, WEB制作」

●手順

1. サイト管理「レイアウト」を開く
2. 作成したレイアウト(p.22)」の編集画面を開く。
3. 「サイト名が入ります」「キーワードが入ります」をサイト独自のテキストに書き換える
4. 保存ボタンをクリック

● ページ編集でMETA情報を記入

The screenshot shows a web page editor interface. At the top, there are fields for 'ページ名' (Page Name) with the value 'TOPページ' and 'ファイルパス' (File Path) with the value '/index.html'. Below these are three input fields for META tags: 'META タイトル' (META Title) with the value '【テスト】 META タイトル', 'META ディスクリプション' (META Description) with the value '【テスト】 META ディスクリプション', and 'META キーワード' (META Keywords) with the value '【テスト】 META キーワード'. Below the input fields is a dropdown menu for '1カラム版' (1 Column Version). At the bottom, there is a section for 'header' with a sub-label 'header_default / ヘッダー' and an '編集' (Edit) button.

補足: METAタグは下記のように書き換わります

【META タイトル】<title>{{ title }} | サイト名</title>



<title>【テスト】METAタイトル | サイト名</title>

【META ディスクリプション】<meta name="description" content="{{ description }}" 固定ディスクリプション">



<meta content="【テスト】METAディスクリプション 固定ディスクリプション" name="description"/>

【META キーワード】<meta name="keywords" content="{{ keyword }}" 固定キーワード, 固定キーワード">



<meta content="【テスト】METAキーワード, 固定キーワード, 固定キーワード" name="keywords"/>

● 手順

1. サイト管理「ページ」を開く
2. 任意のページ編集画面を開く
3. 以下の入力項目に対して任意の文字を記入
 - ・META タイトル
 - ・META ディスクリプション
 - ・META キーワード
4. 保存ボタンをクリック

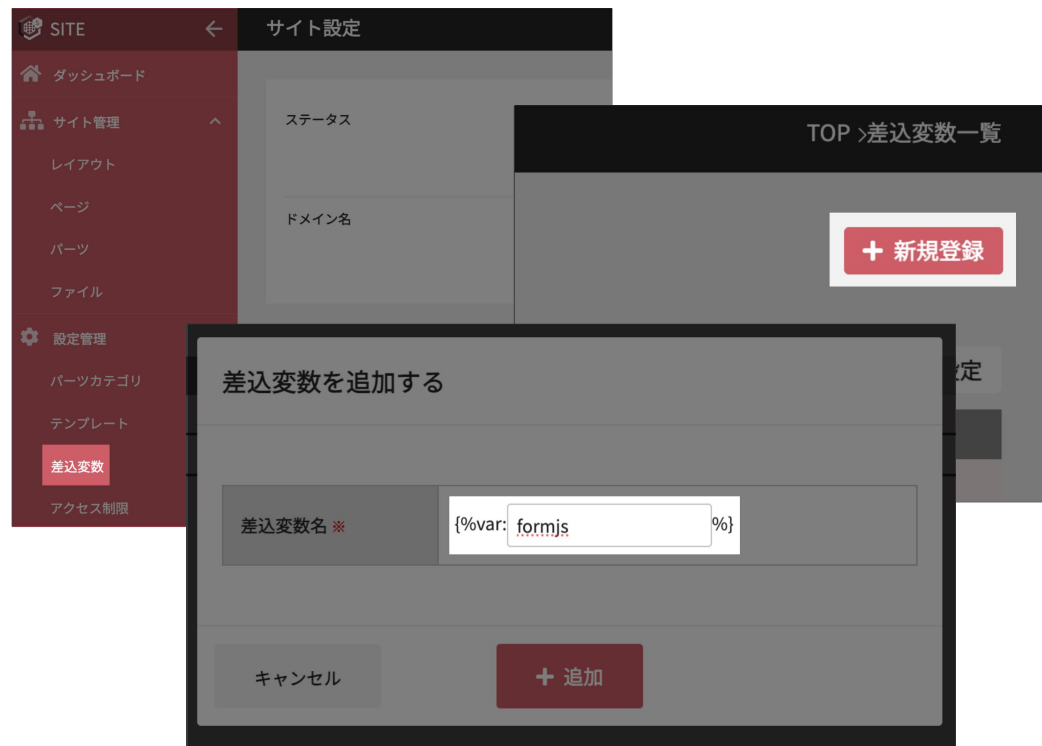
09

SITE応用編（差分変数の活用）

●差込変数とは

- 差込変数とは、Webサイトのコンテンツ(テキストや画像パス)や設定情報(CSSやJavaScriptのファイルパスなど)を、ページの作成・公開時に動的にHTML内の特定の場所に挿入するための仕組みです。
HTMLの「テンプレート」の中に「後から自由に値を入れられる箱」を準備しておく機能です。

●プレビューサイト、公開サイトで確認



●手順

1. 設定管理「差込変数」を開く
2. 右上の新規登録からモーダルを開く
3. 設定したい変数を入力
※このチュートリアルでは以下の変数を設定してください。
・formjs
4. 追加ボタンをクリック

●差込変数に値を設定

ページURL ▲	{%var:formjs%}
/	

{%var:formjs%}

```
<script src="https://common.assets.01core.app/files/isfw_assets/js/main.js" type="text/javascript"></script>
```

キャンセル✓ 保存

●手順

1. ページURLの「/」の
{%var:formjs%}の編集アイコンを
クリック
2. 編集のモーダルが表示されたら、
以下のscriptタグを記入

```
<script  
src="https://common.assets.01core.a  
pp/files/isfw_assets/js/main.js"  
type="text/javascript"></script>
```
3. 保存ボタンをクリック

●登録した変数をレイアウト内に設定

</> 差込変数

差込変数名で絞り込み ×

</> {%var:title%} 

</> {%var:discription%}

</> {%var:keywords%}

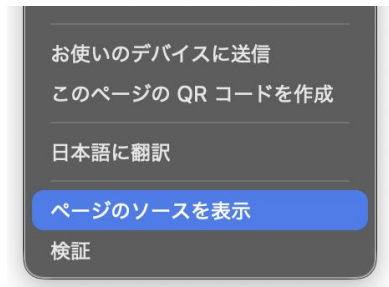
HEAD
※<head></head>内に挿入
されます。

```
7 <!-- open graph -->
8 <meta property="og:title" content="自動で生成されます" />
9 <meta property="og:description" content="自動で生成されます" />
10 <meta property="og:image" content="example.png" />
11 <meta property="og:url" content="https://example.com/" />
12 <meta property="og:type" content="website" />
13
14 {%var:formjs%}
15
16 <script type="application/ld+json">
17 {
18   "@context": "https://schema.org",
19   "@type": "Organization".
```

●手順

1. 作成した変数をサイト側に設定するため、サイト管理の「レイアウト」を開く
2. レイアウトの編集画面を開く
3. 右側のメニューに登録した変数が表示されるので、それぞれの変数をコピーして設定したい箇所にペースト
4. 保存ボタンをクリック。

● 公開サイトを開いて、差込変数が反映されているか確認



```
16 <script src="https://common.assets.01core.app/files/isfw_assets/js/main.js" type="text/javascript"></script>
17 <!-- /* CSS */-->
18 <link href="https://common.assets.gear-s.app/files/isfw_assets/css/isfw_v1.2.css" rel="stylesheet"/>
19 <!-- /* theme */-->
20 <link href="https://common.assets.gear-s.app/files/theme/v1.2/theme-default/assets/css/style.css" rel="stylesheet" type="text/css">
```

● 手順

1. 公開サイトをクリック
2. 右クリック>「ページのソースを表示」をクリック
3. `{%var:formjs%}`の部分が
差込変数で設定した値（scriptタグ）が
反映されているか確認してみましょう。

10

トラブルシューティング

●ページが「公開されない」場合の確認点

☐	ステータス	ページ名 ▲	ファイルパス ▼	反映予定日 ▼	終了予定日 ▼	登録日 ▼	更新日 ▼	操作
☐	公開終了	TOPページ	/	-	-	2023/07/28 16:36:05	2026/02/19 18:14:30	  



☐	ステータス	ページ名 ▲	ファイルパス ▼	反映予定日 ▼	終了予定日 ▼	登録日 ▼	更新日 ▼	操作
☐	公開	TOPページ	/	-	-	2023/07/28 16:36:05	2026/02/19 18:15:56	  

●手順

1. 一覧画面のステータスが「非公開」もしくは「公開終了」になっているか確認しましょう。
2. 非公開(公開終了)になっている場合、公開サイトでは表示されません。
3. 一覧画面で非公開(公開終了)のページにチェックを入れて「公開する」ボタンをクリックしてください。
4. ステータスが「公開」になるので、公開サイトで表示されます。

●レイアウト・パーツが崩れる原因

1. HTMLタグの記述ミス(タグの閉じ忘れ・重複)

タグの閉じ忘れ : `<div>`に対して`</div>`が抜けていると、その後のパーツがすべて前の要素の中に吸い込まれ、レイアウトが大きく崩れます。

入れ子構造のミス : タグを閉じる順番が入れ替わっている場合(例 : `<div><span></div></span>`)、ブラウザが正しく解釈できず表示が崩れます。

2. ブラウザのキャッシュの影響

レイアウトやパーツを変更した直後に反映されない場合、ブラウザが古いデータを読み込んでいる可能性があります。

確認方法 : 一度「強力な更新 (Ctrl + F5 / Cmd + Shift + R)」を試すか、シークレットモードで表示を確認してください。

● 差込変数が反映されない場合

差込変数はシステムで定められた **特定の構文** で記述する必要があります。1文字でも異なると、システムが変数として認識できず、そのままの文字列(テキスト)として表示されてしまいます。

1. **正しい構文形式** : 必ず **{%var:変数名%}** の形式で入力されているか確認してください。

OK例: {%var:title%}、{%var:user_name%}

NG例: {title}、%title%、var:title(前後の記号が不足している)

コロン(:)の有無: var と 変数名 の間には必ず **:**(半角コロン) が必要です。セミコロン(;)などと打ち間違えていないか注意してください。

2. **公開サイトへの反映設定**

記述が正しくても、変更内容を公開サイトに「反映」させる操作を行っていない場合、サイト上の表示は更新されません。 **「変更を公開サイトに反映する」へのチェック** : 差込変数の値を登録・更新する際、確認ダイアログが表示されます。ここで「変更を公開サイトに反映する」にチェックを入れてから保存してください。

企業のDX挫折を解消する、
「開発しない」組み合わせるシステムづくり



zeroichi